

# 林檎

## 岩手Mac友の会

Vol.9, No.3 1997.9.20

Iwate Macintosh Funclub



### MacOS8登場!

いよいよ MacOS 8 の販売が米国で開始されました。(この林檎が届くころには日本でも販売が開始されていることでしょう)

MacOS 8 で変わった機能のうち、個人的に便利だと思う機能を少し紹介しましょう。

まず気づくのはウィンドウの枠が太くなったことです。このためディスプレイが狭く感じられるが、この太い枠は、結構便利で、この枠のどこでもマウスで掴んでウィンドウを動かすことができます。これは、例えば大きなディスプレイで作成されたドキュメントを小さなディスプレイで開いたときなど、ズームボックスが画面に出てこないで困ったときなど、タイトルバーを掴んで動かそうとしても、メニューバーより上に

は動かせなかったということを解消してくれます。

Finder上で、Control キーを押しながらマウスボタンをプレスすると出てくる「コンテキストメニュー」も嬉しい機能です。その名前のとおりマウスが指している所の状況に合わせたメニューが出てきます。いちいちメニューバーまでマウスを持っていかないで済むうえに、そこで使うべき項目を選んだメニューが出てくるのは嬉しい。

このほか、Finder のマルチスレッド化によってファイルのコピー中に他のことができるのも嬉しいのですが、私のように 100MHz の PPC Mac が最速という環境では、動作が遅くストレスを感じるようになるでしょう。とはいえ登場が待ち遠しいことは言うまでもありません。

### MMM'97開催!

すっかりIMFの恒例のイベントになったMMM (Meet the Macintosh in Morioka) の今年の開催日が決定し参加募集を行っています。

詳しくは同封の案内をご覧ください。詳しくは同封の案内をご覧ください。詳しくは同封の案内をご覧ください。詳しくは同封の案内をご覧ください。定員30名の先着順です。早めにお申し込みください。

(ハイレベルだと誤解している人が多いようですが、初心者でも楽しめる内容です。)



中国訪問記	2
OCN試用報告	4
マックで株式を	8
私のMaclife	12
山の花	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

# 中国・曲阜師範大学訪問の旅

藪先生に中国の話をしていただき、機会が会ったら一度は行ってみたいと話していましたところ、今年5月頃その話が具体的に成りました。

藪先生を団長として、木村先生、白石専務、私と女房の5名で出発する事に成りました。

海外出張中の野坂先生とも北京で合流と言う流れで旅は始まりました。訪問地は北京、済南、泰安、曲阜を6/4～6/12で回る旅程を藪先生につくって頂きました。

何回か海外旅行を経験して居りましたが、ウエットテッシュ、my箸持参は初めての経験と成りました。これが噂の中国かと思いました。

北京空港には二時間くらい遅れて到着、出迎えの野坂先生をお待たせしてしまいました。

空港からホテルに到着するまでの間に空気の質の悪さを感じました、目がチカチカ、鼻が異常、スモッグで汚染が進んで居るとの説明が有りました。

石炭ボイラを使い、車も古いタイプのモノを整備を十分しないですべてしているので排気ガスが原因の様です。土埃も舞っていました。

6/5は故宮、天安門ととにかく大きく、広く壮大な処を歩き回りました、歩けど歩けど・・・北京の人の多さと、自転車の多いのにも大いに驚いた一日目でした。

興味を感じたのは真南に向けて建物を建てていると云うことでした、風水的配慮からだそうですが、日本人が南に向けて家を建てたがるのはこの当たりのコトが効いて居るのかな・・・とも感じました。

とにかく風水に関する白石さんの知識(読書力)と方向が判る時計に脱帽!!・・・

故宮の至る所に敷き詰められていた石の巨大な事と、飾り彫りが印象的

でしたが、どの様に運搬してきたのかと云う疑問にガイドは答えてくれました、冬外気がマイナス温度に成ることを利用して、地面を凍結でつるつる状態を作り運搬したとのこと。

6/6二日目は万里の長城、やはりここでも多くの人々が関わったと思われる建造物がありました。何千年の時を越えた現代でも、越えられないような、とてつもないエネルギーを感じました。

頂上へは、足に自信ありの白石専務と木村先生が徒歩で、私と女房と藪先生はロープウェイで向かいました。

頂上付近は天気恵まれ遙か彼方まで見渡す事が出来ました、いったい誰の行いが良かったのでしょうか?

6/7三日目は黄河を見ました、何と中国通の藪先生もビックリ、水が無いんです・・・黄河と云うと、洪水、黄砂、ゆったりとした流れをイメージしていましたが、砂漠を見ている様な感じでした、子供達が水たまりでドロンコ遊びをしている状態でした。

10年くらい前に上流にダムを建設した事で田畑に水を供給している事と、雨量が少ない事が重なって起こる現象だそうで、断流期と言うそうです。

マイクロバスで移動が始まり、車窓には麦畑が広がり所々の畑では日本の2倍程度の人々が作業をしているのが見られました、農機具の無かった頃の日本の風景がそこにありました。

車道に蒔かれた麦が延々と続く道路もありました、車のタイヤが

脱穀機の変わりです。

本やTVのワンシーンを見ている様でした、移動の車の中では看板の読み方と意味を解説する中国語教室が進行しておりました、なるほどそのときは思いましたが、いまは全て忘れてしまいました、又中国に行ったなら、きっと思い出せると思いますが・・・疑問??。

私を見ながら、ガソリンスタンド=加油站、コカコーラ= 可口可乐、タクシー= 出租车、ラーメン= 拉面、インスタントラーメン= 方便面等々・・・

四日目の6/8は泰山、これは日本の八十八カ所に近い処とでも云うのでしょうか、長い長い階段を登る登山でした、ロープウェイを利用したのは当然です。

ここでの発見は白石さんが高所恐怖症と云うことでした、腰抜け状態の白石専務は皆さん想像がつかますか???・・・それにしても泰山の景観は見事でした。

五日目、6/9 今回の旅程の公式訪問先、曲阜師範大学訪問、学長を初め皆様の心からの歓迎を感じました。我々日本人はこんな風に外国からの訪問者をおもてなし出来るだろうかと思われるほどでした、中国料理の中にその神髄が表されていると思いました。

お客様に出した食物は余るほど出す



こと、これは数十種の料理を出したと云うだけではありませんでした。売れ行きの良い皿の料理は追加で出され、多くの料理は残っていても、美味しいとお客様が感じているモノを追加してくれると云う、究極のものなし受けました。

当然、多くの料理が残っていました、こっそり通訳をして下さった先生にお聞きしたところ、日本のように捨てる事はしていないようでした、言葉ではなくニュアンスでそのことを伝えてくれました。

北京ダックは、あわせみそとネギがポイントと云うことも判りました。地酒で乾杯を何度と無く繰り返して調子に乗った私はドイツ人などとやる乾杯、腕を絡ませながらグラスを空にする乾杯をしました、相手の先生も調子を合わせてくれました、廻りからは一段と大きな拍手喝采がわき起こりました。

処で・・・こうやって腕を絡めて乾杯するのは新婚さんの結婚の時のやり方と聞いて恥ずかしさがこみ上げて来ました。・・・ここまでは昼食の出来事、昼マカハイ・テンション宴の後、孔子の生まれた処、孔府、孔廟と孔子一族の墓がある孔林へと行きました。



当然、藪先生を始めみんながロー・テンション。

孔子の存在の偉大さを感じつつ、文化大革命の傷跡の大きさも至る所で感じて来ました。

歴史的価値を感じるようなモノに、絆創膏でも張り付けた様な補修痕が痛々しい石碑があり価値観の違いは恐ろしいエネルギーに成る事を見てきました。

6日目・野坂先生の記念講演の日  
石川啄木と宮沢賢治についてと云う演題で曲阜師範大学の学生対象に講演をしました、東海の小島の磯の白砂に・・・を通訳されたとき、なぜか学生から笑いが起きました、中国人の感性の違いか、訳の違いなのか未だに判りません。講演が進み賢治の永訣の朝の朗読を野坂先生がした後、通訳されると学生から拍手がわき起こりました、通訳の先生のパフォーマンスのすばらしさは言葉を超越して私にも伝わってきました。翌朝5時に起き出し大学構内を散歩して歩きました、キャンパスは石炭ボイラーによる温水暖房をやっておりました。構内には大学を退官されたと思われる老人や、家族、学生、子供が住んでおり町を創っておりました。

戸建て住宅、集合住宅、立派な住宅、そうでない住宅がそれぞれの表情を創り出していました、ワンシーンは終戦後の日本を思い出させるような、コンクリートの流し台を使い洗面、炊事、洗濯をこなしているらしい束子や石鹸、コップがありました。

笑顔でカメラを見てくれるおばさん、フライパン片手に家から出てきた娘さんもいました、不便な生活とも感じさせず、幸せそうな顔があふれていました。

広場では、大きな音楽に合わせ太極拳があり、石の卓球台で卓球をしている学生を見かけました。大きな魔法瓶とナベをもって歩く学生がぞろ



ぞろと歩く姿がなんと異様でした、生水が飲めないのも、一日の飲料用のお湯をボイラー室に貰いに行く姿の様でした。

又朝食をするために食堂に行く学生がmy食器を持参しての移動の風景でした。

朝は7:30から授業を開始、昼休みは12:00から14:00まで昼寝の週間があるそうです。

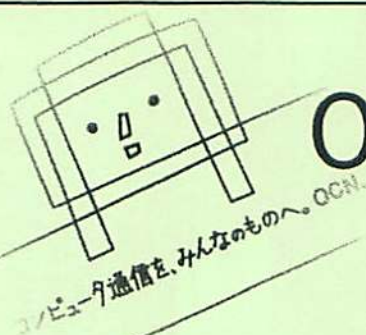
日本に留学する学生の苦情は昼寝時間が無いことの様です、夜は6人部屋のため自室での勉強はままならないので、教室で23:00迄は勉強出来るそうです。

中国のエネルギーを感じ、沢山の経験をした、楽しい旅でした。

今回は藪先生に本当にお世話に成りました、現地通貨の管理を全ておまかせしてしまい、便所に行くにも藪先生のお世話に成ったという次第でした、藪先生本当に有り難う御座いました。

例えば、3日目の夕食4つ星ホテルのレストランで皿がざらつくとウェットティッシュで拭いてみると、汚い!!!ぬぬ・ my箸とウェットティッシュの用意も役立ちました。仕事を忘れ、旨いモノを腹一杯食べ、飲み、曲阜師範大学の人情に触れ、友と語りそして愛用のカメラと長い時間過ごせた旅でした、有り難う藪先生、野坂先生、木村先生、白石さん、そして中国の皆様。

文：長土居正弘  
編集：熊谷知暁



# OCN=おいしい ネットワーク?!



システム管理の勉強中 白沢 道生

OCN  
OPEN COMPUTER NETWORK

涼しいようで暑かった夏も終わり、いよいよ〇□の秋へ突入です。毎晩、混せ熱パのプロ野球速報に一喜一憂するのもいいですが、せっかく Mac を持っていらっしゃる皆さんのこと、ネットサーフィンで画像収集もとい情報収集をするのも秋の夜長にぴったりでしょう。

さて、ちょっと前のインターネット雑誌を振り返ってみると、どれも「OCN」の文字が飛び交っています。紹介記事はいっぱい見かけるけれども実際の使い勝手はどうなのか？ 興味はあるもののなかなか実態がつかめませんでした。

ところが、先日私が所属する研究室にもOCN環境が導入されました。早速私を含む何人かが接続し、様々な情報収集を行っています。

今回はそのまとめも兼ねて色々書いてみました。まずはOCNにはどういう特徴があるのかから見ていきましょう。

## ダイヤルアップと専用線

プロバイダと契約してインターネットに接続する方法は何種類かあります。

ごく一般的なのは、公衆回線+モデムの組み合わせでつなぐ方法。今まで使っていた電話回線に「モデム」という機械をつなぐだけです。この方法では、1秒間に3kB強(※1)のデータがやりとり出来ます。

次に最近流行なのがデジタル回線+TA。SMAPの中居くんが「インターネットしながら電話する」あれです。ISDNというデジタル電話回線を準備し、さらにターミナルアダプタ(TA)という機械をつないで上と同じようにアクセス出来ます。この方法では上の方法の倍、1秒間に6kB~7kB程度のデータをやりとり出来ます。

ただし上の2つは、インターネットにつなぎたい時だけ回線をつなぐ「ダイヤルアップ形式」です。使うためにはプロバイダに電話をかけなければなら

ない、使っている間は回線使用料や電話料金がかかる……時間を気にしながら、お財布と相談しながらでは、ゆっくりネットサーフィンどころではありません。

ダイヤルアップ以外の形式に「専用線接続」という方式があります。要は常時つながっぱなしという接続方法ですが、その利用料金たるや高いこと高いこと……定額料金なので時間は気にしなくてもいいものの、利用料と回線使用料を合わせると月々10万円近い出費になってしまう例がはいっぱいありました。(※2)

## OCNの特徴

しかしNTTが提供するインターネット接続サービスの1つ、OCNエコノミーを利用すると、利用料も回線使用料も含めて月々3万8千円です。しかもパンフレットにはデータをやりとりする速度は1秒間に14kB程度と出ています。

※1: この文中で使っているkBは、明記しないかぎりキロバイトです。通信速度はビットで表わすのが一般的ですが、直感的に分かるように書きなおしています。

※2: 現在では各社ともOCNを意識してかなり値段を下げています。

月々4万円でネットワークが使い放題、しかもデータ転送速度も速いらしい。これはヘビユーザーにとっては非常に魅力的な数字です。が、うまい話には裏があるのが世の常識。実はこの「1秒間に12~14kB」という数字、回線が空いていればこれだけのスピードが出るという数字です。実際このスピードをNTTは保証していません。つまり、速度は保証しないけど、今までより安くデジタル専用線を提供する、これがOCNの最大の特徴です。

## OCN 導入まで

OCNに入るためには色々やらなければならないことがあります。NTTとの契約、専用線の工事、機材の調達……この辺はインターネット雑誌に詳しく解説されているのでそちらにお任せするとして、ここでは雑誌が書かないような注意点を書きます。

まずはNTTとの契約時。NTTの社員さんがわざわざ出向いてきて説明してくれますが、ここで注意。

- ・自分でもしっかり勉強しよう  
ごくたまにNTTの社員さんが勘違いして間違った説明をしてくれることがあります。説明を受ける前に自分でも下調べをきちんとしておきましょう

う。

- ・先々をしっかり考えておこう  
適当に決めておくと後悔します。先をしっかり見越した上でシステム構築をしましょう。

次に機材の調達。ルータも今ではOCN対応かつ多機能、しかも低価格の製品がいっぱい出てきました。しかし結局は安すぎても×、高すぎてもムダです。ちなみに私のイチ押しはMN128-SOHO (BUG・NTT TE 東京、標準価格 ¥59,800/DSU付 ¥69,800) です (図1、※3)。

各種サーバの設置時の注意としては、

- ・Macもいいけどやはりunixを  
Macだけでも各サーバ類は構築できますが、今後のことやセキュリティーを考えると各種サーバ類はMacやNTに頼らずにunixで組んだほうが無難です。PC unixでも大丈夫でしょう。
- 参考までに、Macで各種サーバを構築する場合
- ・ネームサーバ  
OCNが推奨しているMac用DNSアプリケーションは市販のQuickDNS PROのみ (※4) です。
- ・メールサーバ  
OCN側で制限はしていません。AIMS (MailShare) 等が

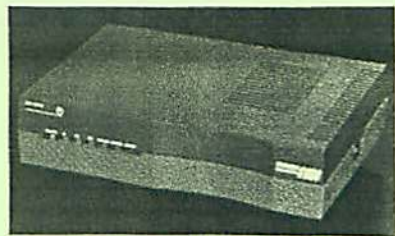


図1. MN128-SOHO  
多機能・低価格で私のイチ押しのTA  
(写真はBUG社のホームページより引用)

あります。市販のものもあります。

- ・ニュースサーバ

OCN側で制限はしていません (※5)。先日ようやくMac用のニュースサーバソフトが出来た、というアナウンスを見かけましたが、実際は不明です。

その他のサーバについては、宮崎医大の「Macで作るInternet Server」のWEBページを御覧下さい。

## 研究室でのOCN導入

研究室では専用線タイプで一番安い「OCNエコノミー」を導入しました。回線速度は128kB (ビット) / sec、ドメインやネームサーバはOCNの物を利用、従って割り当てられたIPアドレスは8個です。

ルータはNTTのルータIPMATE 1100Rを用意しました (図2)。長所は

- ・黒く小さいポディー (重量400g!!) ながらDSUや5ポートHUB (※6) を内蔵し

※3: 評価ポイントは、多機能の割に低価格、箱形なので上に物を乗せられる (ただし結構熱を持つというウワサあり)、電源が内蔵されている、ファームウェアが既に2回もアップデートされている、などです。

※4: MINDでも出来るという報告がありますが、正式には対応していないようです。

※5: ちなみにOCNエコノミー契約の場合、OCNのサーバからはニュースの配送は受けられません。

※6: ちなみにIPが8個割り当てられた場合、ネットワークアドレスとブロードキャスト、ルータの分を引くとちょうど5個になるわけです。よく考えてます (笑)。



図2. IP MATE 1100R

上：正面上から。LED は全部で5つ  
下：背面。左から5ポート HUB、リセットボタン、アース、電源兼デジタル回線のポート



図3. HP9000/712/60

unix 端末。CDE が動いている  
上の写真3点は SANYO のデジタル  
スチルカメラ DSC-V1 で撮影

ている

- ・設定が telnet を利用したもので内容も簡単である

短所は

- ・電源が内蔵されていない
- ・電話線が電源アダプタに差し込む仕組みになっている
- ・たまにコケる

などです。もっとも、コケるのは使用している端末のうち1台で推奨でない設定をしているからかもしれません。

各種サーバ群については、研究室の基幹ネットワークが別にあるので必要ありませんでした。が、unix

端末として接続したヒューレットパッカード社のワークステーション HP9000/712/60+hp-ux10.20 で内部向け名前サーバを立ち上げています(図3)。またメールサーバは標準でサポート、他の各種サーバもすぐ用意できます。

端末は今のところ Mac 3台と unix 1台です。私が普段使っている Mac もケーブルのつなぎ替えて大学の LAN と OCN を使い分けられるようになっています。OpenTransport にしてから設定毎の再起動がいらす、とても便利になりました(図4)。

## データ転送

Netscape でありきたりの WEB サイトをネットサーフィンする分には快適そのものです。空いている時間帯にデータ転送速度 14kB/s なんて出ると OCN を使っている優越感にひたれます(図5)。

データ転送速度は、相手が Apple Japan のある IJ や rim ならば非常に速いです。Macintosh Tree のある sannet もかなりスムーズです。ただ、

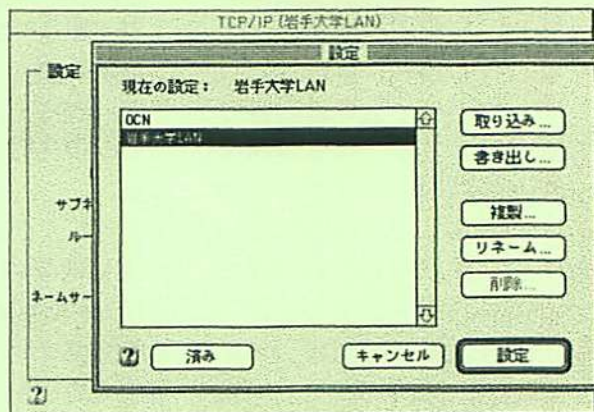


図4. TCP/IP での切り替え画面

何と言っても再起動がいらぬのが嬉しい

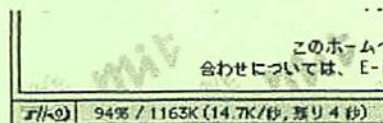


図5. 大きいデータの転送中

幸せを感じるひととき(笑)

MacWeek Online がある SoftBank や go (政府機関) ドメイン、一部プロバイダはやや遠い感じです。ac (教育機関) ドメインは場所によってはかなり遠いです。ac ドメインの中でも奥にある岩手大学が相手となると息も絶えだえという感じがです。

ネットワークの負荷試験を兼ねて、1週間にわたって有名処の WEB サーバに毎時 ping をかけ、その反応を測定しました。図6はパケットの消失率(こちらから要求を出したのに、何らかの原因で先方から返事が来なかった割合)を示したものです。これを見ても岩手大学が非常に遠い位置にあることがわかります。反応速度については、各サーバともそれほど大きな変化はなく、重い時間帯にはパケット消失率が高くなるという傾向が見られました。また、ネットワークの重くなる時

間帯が、平日の明け方など、お昼休み・夕方・テレホーダイタイムの他にも見られることも特徴の1つに挙げられるでしょう。

## まとめ

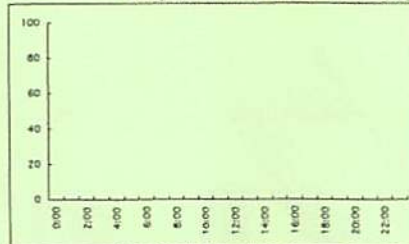
開設される前から色々良いウワサ悪いウワサが絶えなかったOCNですが、全体的に現段階では割といい線をしているのでは、という感じがします。小さい会社のインターネット接続には非常に魅力的なものでしょう。

しかし、今の環境に満足している人が移行するとなると少々違って来るような気がします。ネットワークは生き物です。今後OCNがもっと普及して負荷がいっぱいかかった時にどうなるか、まだ実力は見えていません。管理の面でも、専用線には専用線なりの設備も知識も必要です。今の環境で満足しているならば、無理に移ってこなくても数年後にはもっといいサービスが出ているかも、というのが個人的な意見です。

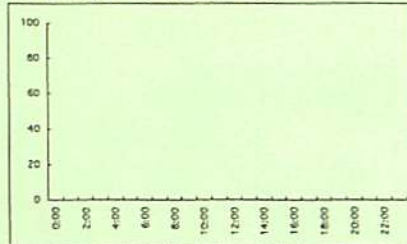
また、個人やネットワークが初めての会社にはダイヤルアップをお勧めします。岩手県はプロバイダには非常に恵まれており、県内にアクセスポイントがあるプロバイダは私が把握しているだけでも29社あり、サービス・価格とも千差万別です。まずはそこで十分に経験を積んでから専用線を考えても遅くはありません。

自分に合った環境で楽しいネットワーク生活を送って下さい。

<http://www.asahi-net.or.jp/> (プロバイダ: ASAHI-NET)

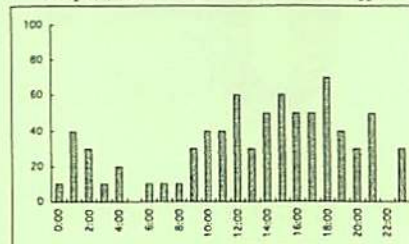


平日 (97/8/26 火曜日)

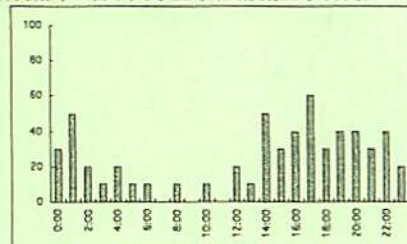


休日 (97/8/24 日曜日)

<http://mtiwate.cis.iwate-u.ac.jp/> (教育機関: 岩手大学工学部情報工学科内)

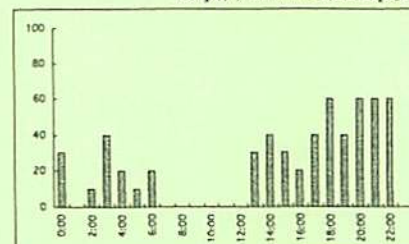


平日 (97/8/26 火曜日)

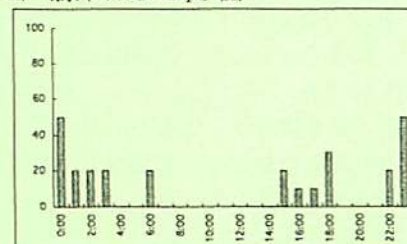


休日 (97/8/24 日曜日)

<http://www.netscape.com/> (海外: Netscape社)



平日 (97/8/26 火曜日)



休日 (97/8/24 日曜日)

図6. パケットの消失率

棒グラフが長いほど消失率が高い、つまり反応が悪くなる  
さすがに教育機関の奥底が相手だと厳しいらしい

### 参考になるページのURL

- ・ <http://www.ocn.ne.jp/>  
OCNのサービスや基礎知識、契約に関するページ
- ・ <http://www.ocn.ad.jp/>  
OCNの技術的情報に関するページ
- ・ <http://www.bug.co.jp/> (BUG)
- ・ <http://www.te-tokyo.co.jp/> (NTT-TE 東京)  
MN128-SOHOを出しているメーカーのページ
- ・ <http://ced.nttca.com/>  
NITのネットワーク関連商品に関するページ
- ・ <http://www.odn.ne.jp/>  
OCNと同様の、日本テレコムが提供するサービス  
値段はOCNよりちょっと安い
- ・ <http://www.miyazaki-med.ac.jp/MacInterNetServer.html>  
Macで作るInternet Servers@宮崎医大
- ・ <http://mtiwate.cis.iwate-u.ac.jp/~sirasawa/>  
私、白沢のページ。岩手県関連のページ一覧を公開中  
県内にアクセスポイントがあるプロバイダの一覧も出せる

# マックの株式

by 渋谷昌二郎

株式の講座を依頼されたのですが、本気で書くと(?)専門用語バリバリでさっぱり分からないものになりそうなので、プレゼンテーション資料を作る要領で基本的には箇条書きで作ってみました。

このネタで講演をして欲しいという依頼がある場合には、ぜひ呼んでください。講演後のビール4~5杯の契約で申し受けます。

では、レジメだけの市場講演いや、紙上演の始まりです。

## 今なぜ株式か?

それは以下に注目するから。

○株は今、安い。場合によっては今後(月5日現在から)さらに下がり

1万5千円をにらむ展開も考えられる。よって安く買える。

○ビッグバン等により市場活性化が見込まれる。

○成長する企業(特に情報関連)はさらなる発展が見込まれる。

○低金利下では自らリスクをとる気持ちがあれば利が望めない。

では、マックと通信でどのような事ができるのか。

それは、  
・日々株価の入手  
・購入(あるいは購入予定)株式の管理

・種々指標による予測  
・損益管理  
・株や転換社債の売買そのもの  
・日々データの動きの把握

そのために必要なものは、最低次のもの。

・マック(ここ3年以内の機種が望ましい)  
・モデムあるいはTA等ネットワークのできる機器  
・管理ソフト「わらしべ」  
・実際に売買を行う場合には証券会社の口座

## 上記管理ソフトの入手方法

・ニフティサーバインターネットから入手(最新版はニフティ)  
・ニフティはFECOから  
・インターネットは  
<http://ux01.so-net.or.jp/~signal/>

それでは、日々株価データをどのようにして入手すればいいのでしょうか。

○毎日やる場合  
ニフティのFGALSW1の



Welcome to the Tokyo Stock Exchange 東京証券取引所

おお、東京証券取引所



フォーラムから株勝データ入手、ISH処理後、LZHファイルを解凍してデータ取り込み。

(マック用ISH、LHAはインターネットマガジンCDに付いている)

○毎週程度の場合

ニフティFECOのライブラリに「わらしべ用データ」がアップされる。

得られた

データの分析はどうすればいいのでしょうか？

本格的にはそれなりの本を読むのが正解。だけではあんまりなのでポイントだけ…。

○基本は移動平均で、最低限9週移動平均は上向きが目安。

○相場が活況になればRCI、RSIや一目均衡表等の種々の指標が使える。

○活況はインターネットから25日

暴騰レシオを見て考える。

<http://akakiya.co.jp/25reshio.htm>

なお、解析には静的な解析、動的な解析等々いろいろあって、パソコンの操作自体が楽しいタイプの人であれば必ずハマりますので、自分で種々研究することをお勧めします。

肝心の銘柄の選択については？

具体的な銘柄(購入する株等)はどのようにして選ぶかですが、上記のような数値を駆使して得たデータを重視するテクニカルと、アサヒビールはうまい・だから買うといったファンダメンタル重視が存在。

どちらをより重視ということではなく、組み合わせるのがベターと言えます。

最近

インターネットでも非常に有益な情報が手に入ります。

例えば

○ヤフーでは、毎日株価20分速報サービスを行っています。これは、20分前の株価をリアルタイムに？教えてくれるものです。

<http://quote.yahoo.co.jp/>

○過去のデータは大和総研株式情報の月足チャートを使えば、8年以上前のデータを見ることができます。

<http://ulnavill.navi.ntt.co.jp/stock/index.html/>

○その他、毎日の様々な情報はここからチェック。

<http://kabu.com/check.htm/>

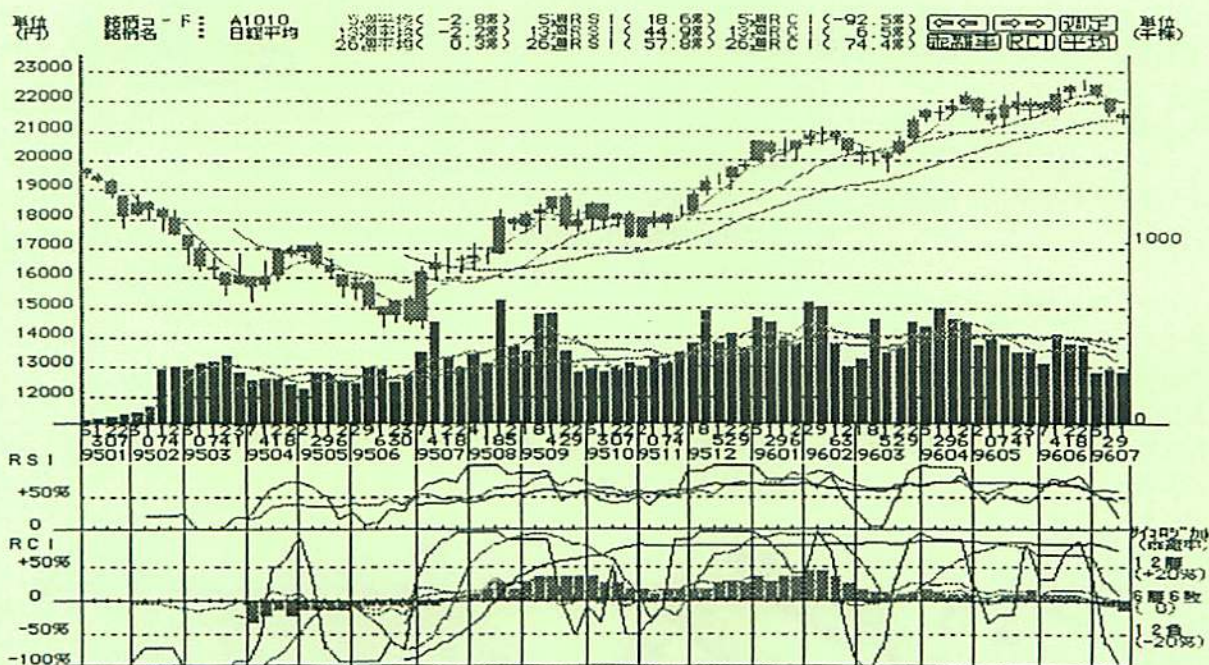
○インターネット上の証券会社ではここが一番。

<http://www.j-plaza.or.jp/Imagawa/index.html>

面倒なことはなしで、

これはという一品

(銘柄)を上げると言われそうなので、書いておきます。が、当然まっ



「わらしべ」によるチャート

たく責任はもてませんので悪しからず。

それは、

## オリエンタルランド

(4661)

ご存知、東京ディズニーランドをやっている会社です。

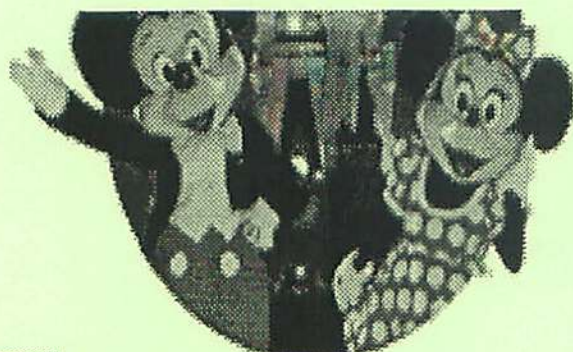
ちなみに、現在(9月5日)は下がり続けておりまして、購入の一般

ニーランドの入場券が来るというのは説得材料になるようです。

さらに、ディズニーランドの株ならせいぜい下げても20万(50万以下は考え難い)という甘い読みもあります(上は100万以上の期待)し、持っていれば必ず買ったくらいには戻るでしょう(5年単位で考えれば)。

スク分散の観点から貯金や保険だけで財産形成をしている人がおかしいと言われるようです。

ただ、これは、ビッグバンを機会として恐らく日本でも一般的な認識になる物と考えています。つまり、金利が低くても安定している金融商品を選ぶか、多少リスクを負ってもハイリターンを狙うかです。で、そのポートフォリオとして株式なり転換社債を組み入れるのは、ごく普通になると考えているものです。



# Tokyo Disneyland.

ディズニーランドは「買い」だ!

単位(100株)で72万円以下、一時の85万以上からは大分安いです(もっと下がる勢い)。

が、秋には新しい開発(場所、アトラクション)の発表があり、恐らくはそれが評価される事になるという読みです。

また、100株につき、入場券が1枚毎年プレゼントされますし、毎年1株15円の配当もあります。そんなの大した事はないという向きもあるかもしれませんが、家族に株を買うという場合に、案外毎年ディズ

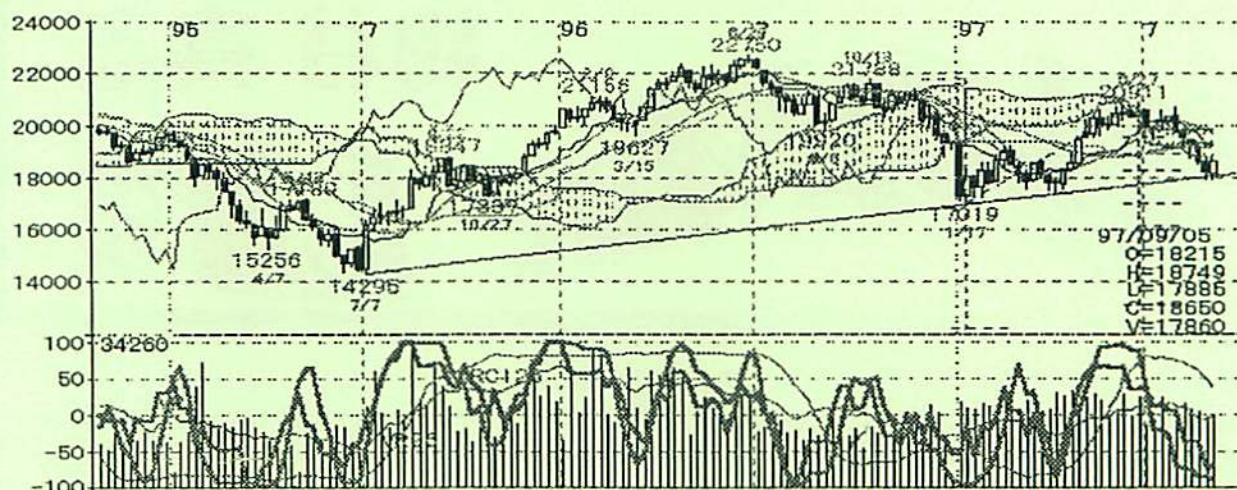
## 最後に

株式は決して怪しいものでも、危ないものでもありません。中には株を投機(トク)の材料として儲けの手段としか見ない人(組織)もありますが、本来的に株式投資は日本の将来に対して自分も資金面で参加するという、投資です。

日本では、株や債券というとなにか悪いことをしている、あるいはバカなことをしているというイメージがあるのですが、欧米ではむしろリ



# ビッグの株式



ヤフーで得られるチャート

## わらしべとは・・・

Macintosh用株価分析支援ソフトウェア「わらしべ」は、文字放送受信機などから日次で株価データを取得しデータベースに格納することで、株価チャートはもちろん、株式投資に有効な各種指標を計算し表示することが可能です。

「わらしべ」の運用方法は、「相場のごことは、相場に聞け」という諺もありますように過去のチャートや各種指標を眺めてパターンをつかみ、毎日の株価の動きの中から、同じパターンの銘柄を抽出することです。

「わらしべ」ではデータベースに格納している全銘柄より、各種指標の状態を簡単な条件指定で検索するこ

とが可能です。また、パラメータの有効性を過去の実績に当てはめ検証する機能もあります。

これらの機能を活用することにより、「わらしべ」は単なるチャート表示ソフトではなく株式投資を研究するための道具として皆様のお役にたてるのではないかと思います。

「わらしべ」のネーミングについては、皆様もよくご存じの昔話「わらしべ長者」にあやかりたいということで、この名前になりました。

## 主な機能

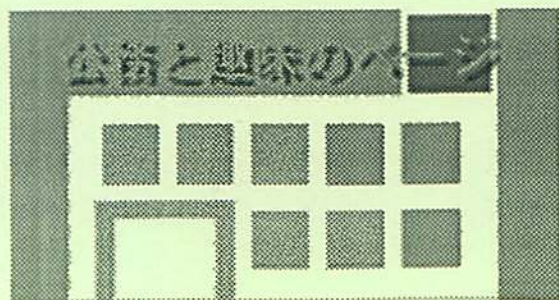
- 分析
  - ・日次分析
  - ・過去分析

- ・銘柄抽出
- ・抽出条件の検証機能

- チャート
  - ・日足、週足、出来高
  - ・株価・出来高移動平均線（日足3本、週足3本）
  - ・カイリ率・RSI・RCI
  - ・サイコロジカル
  - ・一目均衡表
  - ・逆ウォッチ
  - ・カギ足（柴田式）

- 取引登録
  - ・売買登録
  - ・本日終値での損益計算（含む手数料・税金）

（以上「わらしべ」の説明から。）



渋谷さんのホームページです。IMFからも入れます。



Editer Mnabu.S

# 私の中のMac Life

## 粕谷 貴志

Mac友の会に入会して、2カ月。そんな私がいきなり会報の紙面に原稿など、畏れ多いことと思いましたが、新入会員にも自己PRの場をという編集担当の方々のあたたかい心遣いと思い、万年Mac初心者の私のMac lifeを書かせていただきます。

### Macとの出会い

私のはじめて、Macにふれたのは7、8年前に友人の家でのことです。機種はよく覚えていませんが一体型の小型のMacで、友人はおもむろにフロッピーディスクをいれ、金髪の美女のでてくるHなゲームを披露してくれました。印象に残っているのは、emergencyとかいうボタンをクリックすると、いきなりいかにも仕事をしている風の画面に切り替わることで、これがMacか、高価な(60万ぐらいとっていたような)ものだなあと思っただけで忘れてしまいました。

そして、しばらくコンピューターとは縁のない生活をしていましたが、3年前仕事が忙しくなり、なんとかコンピューターでも使って楽をできないものか

と考え手に入れたのが、中古のPC98note(初期型)。ハードディスクはないものの、ラムディスクを設定でき一太郎DashやMultiplanなど使え、とりあえず実用になっていました。しかし、MS-DOSの面倒臭さに何度も時間を浪費させられ、(今となってはなつかしい気もするけど...)ほんとにコンピューターを使うことで楽になっていたのかどうか。そんなこともあって、次は、もっと楽に使える頭の良いパソコンを買うぞ! ということで、2年前、Power

Book 540cを購入し、Macユーザーの仲間入りをしました。

### Macとのつきあい

現在は、PBの方は家のカミさんにとられてしまったので、研究室では、私専用にあてがってもらっているPerforma 5210を使わせてもらい、家では、Performa 5280を使用しています。

研究室のPerforma 5210は学内LANからインターネットに接続



研究室のMac。上のプリンターは、ImageWriter II、まだまだ現役。

でき、ただで楽しませてもらっています。(研究のための情報検索のためだけに使ってます。うそ。)しかし、一年前に比べるとかなり遅くなっているらしく、昼間は、使いものにならないこともあったりして、ここでも接続するユーザーの要求に回線の容量が追いついていない状態のようです。この学内LANは、ネットワーク初心者の私には驚きのシステムで、メールは勿論、データの転送や共有、図書館のサーバーを使った検索、BroadCastでの連絡など新しい世界を開いてくれています。(コントロールパネルの共有設定などという書類をはじめ使った・・・。)

家のPerforma 5280は、子ども達(3歳と1歳)の過酷な攻撃にも負けず、健気に働いてくれています。(購入してすぐに内蔵マイクの穴に色鉛筆がつっこんであるのを発見したときは卒倒

しそうだった。あるときは起動時にキーボードの連打をあげてMacは気を失っていた。最近、フロピッドライブの口が気になるらしい…。危険だ。まあPB540cで遊びたいといわれるよりはましか・・・。)ほとんど子どもの「おばあちゃんとおくと」と家のカミさんの「テトリス」の専用機になっています。でも、茶の間にMacが来たおかげで、すぐに起動して使えるので、実家に孫の写真をe-mailで送ったり、インターネットで情



宗と拓は、虫かごと網を買ってもらって大喜び。さっそく虫探りに出かけました。

こんなメールが、実家のじいちゃんとおばあちゃんに届きます。

報を集めたりするには、便利になったように思います。(adultページを見るのには不便になっちゃったけど)

ざっとこれが私のMacLifeです。私の場合、Macユーザ3年目ですが、いつも使っている部分しか知らないという万年Mac初心者のままでいます。これからMac友の会でいろいろ教えていただきながら、MacLifeをひろげていきたいと思っています。

粕谷 貴志(IMF282)  
中学校教諭  
岩手大学大学院教育学研究科  
在学中

編集：熊谷知暁  
タイトルデザイン：小野寺俊博



「おばあちゃんとおくと」で遊ぶわが家のMacの天敵、2人組。

今年の6月22日、南本内岳に行ってきました。聞き慣れない山の名前ですが、水沢から見える焼石岳の裏側にあり、今回は沢内から登りました。地図上で短い分、急峻で大変苦労しました。ちょうど山開きの日で人が多く、シーズンはじめのヤワな私を皆さん追い越して行きました。

苦労して登った頂上近くのお花畑に目的のキヌガサソウがあり、少し

## 山の花

佐藤護人

過ぎていましたが感激ひとしおでした。頂上をアタック後、偶然会った知り合いの方に、笹藪に隠れていた最高の状態のキヌガサソウを教えてもらいました。大きな葉に立派な白

い花が見事です。

その後、八幡平の頂上付近の道路わきにキヌガサソウの群落を見つけ、何枚も撮り、写真の出来ばえの良いのが有りましたが、苦労して登った南本内岳で撮ったこの写真以上には感激がありません。



## 編集後記



編集長

藤原氏の原稿は、編集の都合上次号に変更いたしました。

よろしくお願いたします。

私3月からの留学が決定しました。

編集長が出来るのは次号までとなります。

萩



今年もMMMやります。MacOS8が登場し、ラブソディの話が有ったりマイクロソフトの資本参加有り、盛り上がる材料は沢山ありますね。

次の林檎を待つよりMMMに参加する方が得るものが大きいですよ！

野村



南本内岳で体力の衰えを強く感じました。中判カメラを担いで山に行くにはもう少し鍛えねば。

中判は苦労して撮った写真の満足度が違います。

佐藤



今回は原稿をいただいたのが直前で、実質編集は3時間ほどでした。

ページメーカーのトラブルで印刷できない書類ができてしまったのが痛かったです。渋谷さんには一度もお会いせず、原稿の完成となり、通信のありがたみを感じた次第です。

しかし、通信も繋がってれば便利ですね。

水沢 佐藤



やっぱり9月、夜は寒いくらいの季節になってきましたね。熱くなるのは私のマックばかりです。OS8のリリース、期待が膨らみます。

熊谷



最終編集会議に出席できませんでしたが、いつもながら、みなさんのご協力によってこの頁は完成させていただきました。みなさんに「感謝！感謝」です。

土村

## 会員名簿

浅田 昌裕	IMF035	北上市	白沢 道生	IMF207	盛岡市
我妻 則明	IMF241	盛岡市	菅原 忠雄	IMF124	花巻市
安倍 富士男	IMF230	盛岡市	杉村 栄一	IMF036	盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	杉村 峰秀	IMF113	花巻市
一井 誠	IMF122	盛岡市	鈴木 裕之		盛岡市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	瀬谷 圭太	IMF244	盛岡市
伊藤 誠	IMF274	盛岡市	外川 正	IMF264	盛岡市
井上 博幸	IMF239	盛岡市	高島 浩一郎	IMF012	盛岡市
祝田 明子	IMF227	盛岡市	高橋 晃	IMF031	盛岡市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	高橋 文	IMF261	北上市
大木 哲	IMF206	盛岡市	高橋 哲矢	IMF260	西根町
沖野 覚	IMF044	二戸市	高橋 浩幸	IMF091	盛岡市
小野寺 一郎	IMF248	紫波町	田鎖 清光	IMF278	盛岡市
神 達宏	IMF229	盛岡市	田村 修	IMF242	盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	千葉 浩保	IMF126	盛岡市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	深野 弘明	IMF204	盛岡市
菊池 弘光	IMF269	花巻市	土村 中	admin	盛岡市
木村 栄子	IMF268	盛岡市	寺田 明功	IMF068	弘前市
木村 直弘	IMF270	盛岡市	照井 芳夫	IMF026	花巻市
工藤 まさき	IMF275	二戸市	遠山 明人	IMF200	盛岡市
工藤 聡	IMF094	秋田市	徳富 亘	IMF015	花巻市
國光 勝美	IMF243	盛岡市	戸田 文彦	IMF234	盛岡市
久保 司	IMF235	山形市	戸塚 孝徳		盛岡市
熊谷 知暁	IMF273	盛岡市	中島 恵助	IMF236	盛岡市
熊谷 朋也	IMF008	秋田市	長土居 正弘	IMF087	盛岡市
熊谷 雅也	IMF249	大船渡市	中野 岳史	IMF254	盛岡市
剣持 ゆかり		東京都	夏目 俊	IMF276	盛岡市
後藤 百合子	IMF271	盛岡市	西島 光茂	IMF017	盛岡市
小松 寿夫	IMF102	仙台市	根本 聡彦	IMF042	札幌市
今田 亮爾	IMF256	盛岡市	野村 行憲	IMF000	盛岡市
近藤 英一	IMF226	紫波町	長谷川 晃	IMF240	花巻市
斎藤 秀一	IMF109	盛岡市	花立 純	IMF246	矢巾町
斎藤 博之	IMF251	盛岡市	濱 朋哉	IMF263	玉山村
斎藤 裕	IMF262	紫波町	福井 和彦	IMF218	盛岡市
桜井 瑞子	IMF267	滝沢村	福士 喜兵衛		盛岡市
笹川 順子	IMF220	盛岡市	福田 健次	IMF005	盛岡市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	藤澤 義榮	IMF209	花巻市
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市	藤村 秀男		滝沢村
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	藤村 洋	IMF028	盛岡市
佐々木 治男	IMF237	矢巾町	藤原 友行	IMF265	盛岡市
佐々木 秀輝	IMF258	西根町	古川 裕一	IMF225	盛岡市
佐々木 文雄		紫波町	本多 健一郎	IMF025	盛岡市
佐々木 真嗣	IMF247	盛岡市	三浦 吉範		盛岡市
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市	村上 厚子	IMF257	盛岡市
佐藤 顕	IMF093	仙台市	村上 宏文	IMF099	盛岡市
佐藤 雅子		盛岡市	村上 弘行	IMF049	盛岡市
佐藤 学	IMF119	水沢市	村田 知己	IMF266	盛岡市
佐藤 護人	IMF010	盛岡市	柳田 久弥	IMF231	石鳥谷町
佐藤 安男	IMF232	盛岡市	藪 敏裕	IMF214	盛岡市
渋谷 昌二郎	IMF238	二戸市	山田 政行		盛岡市
清水 昭子	IMF272	北上市	山本 淳	IMF034	盛岡市
十文字 保雄	IMF277	二戸市	吉田 勇一	IMF255	滝沢村
白石 茂	IMF201	盛岡市	吉永 國光	IMF259	盛岡市
白石 隆	IMF039	盛岡市	渡辺 浩志	IMF069	能代市

(1996. 12.10. 現在)

## 会費納入先

振込先(郵便貯金総合口座)

記号:18370 番号:11993671

名義:岩手Mac友の会 笹川順子

なお、振り込まれた場合は、住所・氏名・連絡先などを別途ご連絡ください。振り込み通知書だけでは情報が不足し、どなたの振り込みか確認できない場合がありますので、よろしくお願いたします。

## 例会案内

10月 18日(土)  
11月 MMMのため中止  
12月 20日(土)

14:30 開場  
15:00 例会  
17:00 解散

場所:  
岩手大学教育実践研究  
指導センター

## MMMのお知らせ

日時：97年11月8日(土曜日)  
14:00 現地集合  
97年11月9日(日曜日)  
10:30 現地解散  
場所：ぬくもりの里NUC(ヌック)  
岩手県雫石町長山52岩手山7  
Tel：019-693-3861  
参加費：1万2千円(一泊二食付き)  
定員：30名(先着順)

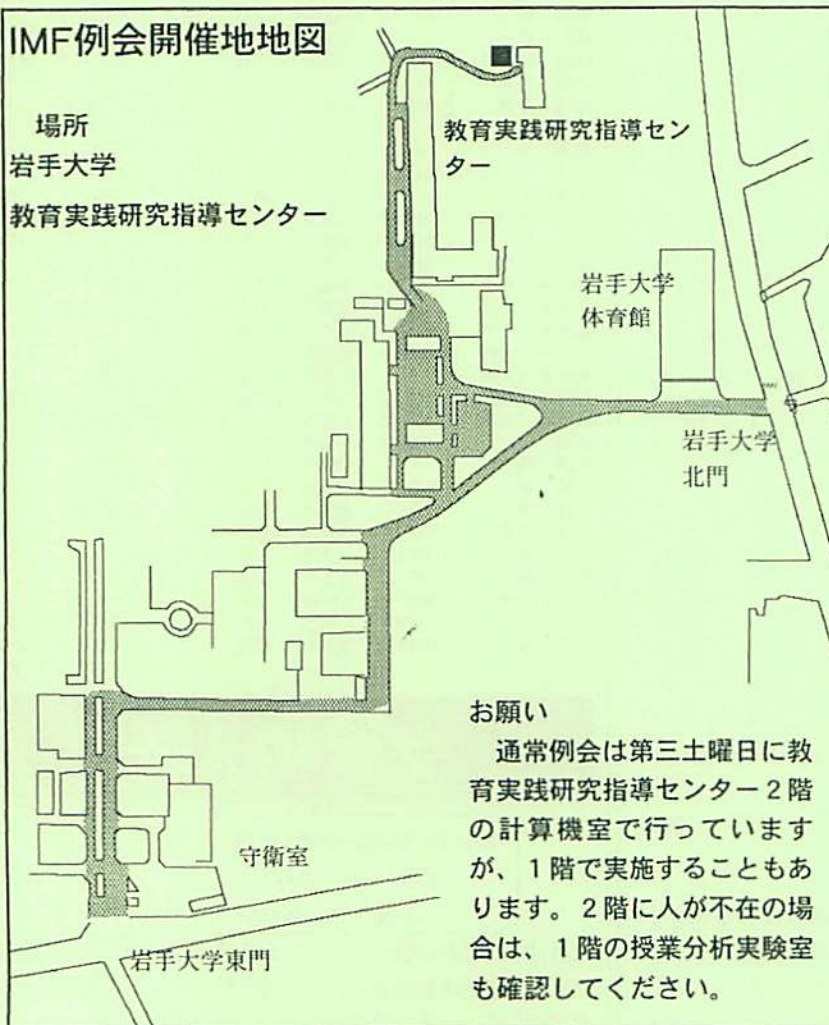
詳細は同封の開催案内参照のこと



例会の後で、場所を  
変えて編集会議を行っ  
ています。お時間のあ  
る方ご一緒しません  
か?とっても楽しいで  
すよ!とても勉強にな  
りますよ。

## IMF例会開催地地図

場所  
岩手大学  
教育実践研究指導センター



お願い

通常例会は第三土曜日に教  
育実践研究指導センター2階  
の計算機室で行っていま  
すが、1階で実施すること  
もあります。2階に人が不  
在の場合は、1階の授業  
分析実験室も確認して  
ください。



「林檎」43号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMaker  
でまとめLaserWriter, Microline  
でプリントしました。

「林檎」第43号 1997/9/20  
編集長 藪 敏裕  
発行 岩手Mac友の会  
代表者 野村 行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品